2022
10月号

福岡地区労連

発行：福岡地区労働組合総連合
〒812-0016
福岡市博多区博多駅南１-９-８
ケイ・アイビル２Ｆ
TEL　092-433-3338
FAX　092-433-3535
Mail：fukuciku@gmail.com
（ＨＰはこちら）

《緊急要請・旧統一教会問題》

高島市長は、旧統一教会との関係を明らかに

福岡市の高島市長と旧統一教会関連団体との関係で、８月25日、市民が主人公の福岡市をめざす市民の会（市民の会）が、高島市長に対して「統一教会問題」の公開質問状を提出しています。公開質問状の回答期限は８月31日とされていましたが、回答期限が過ぎた９月７日に回答が届き、回答が遅れた理由について市長室は「確認作業に時間がかかった」とし、回答内容は「すべてにおいて該当ありません」とのことでした。

市民の会によりますと、旧統一教会関連団体との関係では、福岡市は高島市長名で２０１６年と２０２０年の２回にわたり、九州大学周辺のゴミ拾いをしたとして、旧統一教会関連団体である「九大ＣＡＲＰ（九大非公認）」に対して、福岡市環境行動賞の奨励賞を授与していたとのことです。今年の安倍元首相の銃撃事件を受けて、旧統一教会の反社会的問題が明るみになったこともあり、福岡市は同賞の授与を取り消したとのことです。この経緯が回答では触れられていないことと、旧統一教会関連団体が福岡市の施設を無償で借りている実態なども報道されていることなどにも触れられていないことから、今後のこれらの解明が待たれます。

「統一教会」は、高額な物品を売りつける霊感商法などで社会的批判を浴びている団体です。旧統一教会の霊感商法被害者救済に取り組んでいます全国霊感商法対策弁護士連絡会の報告に寄りますと、１９８７年から２０２１年までの霊感商法による「被害件数」は３４，５３７件で、「被害総額」は約１，２３７億円に上ります。このような団体と政治家がかかわりを持つことは、旧統一教会が問題のない団体という「お墨付き」を与えることになり、新たな被害者を生むことにつながります。旧統一教会が違法に掠め取った多額のお金が政治資金に環流されていることは、民主的な国民政治に逆行する異常な状態です。政治家であればこのような集団との関わりは持たないことを宣言すべきです。

↑福岡市へ旧統一教会との関わりがないか懇談
福岡市へ公開質問状を提出↓

福岡市長　髙島宗一郎様

2022年８月25日
市民が主人公の福岡市をめざす市民の会
福岡市博多区博多駅南1-9-8-2F
福岡地区労連気付

公開質問状

旧統一協会（世界平和統一家庭連合）およびその関連団体と政治家との関係が問題になっています。多くの自民党などの国会議員や地方議員、自治体首長が旧統一協会の関連団体のイベントであいさつをするなど団体の広告塔としての役割を果たし、その見返りとして選挙支援や寄付を受けるなど、持ちつ持たれつの関係を築いています。

旧統一協会は、先祖の因縁や霊界への恐怖をあおって高額な物品を売りつける「霊感商法」や協会側が一方的に選んだ異性の信者と強制的に結婚させる「集団結婚」などで社会的批判をあびてきた反社会的集団です。このような団体と政治家が関係を持つことは、旧統一協会が問題のない団体だという「お墨付き」を与えることになり、新たな被害を生むことにもつながります。

そこで、髙島宗一郎・福岡市長が、その任期中に、①旧統一協会およびその関連団体との関係をもち、関連イベントへの出席や祝電送付などを行ったことや、会費等の納入をしたことがありますか。あればその金額はいくらでしょうか。また、選挙支援を受けたことや、寄付やパーティ券の購入をしてもらったことがありますか。あればその金額はいくらでしょうか。②旧統一協会およびその関連団体について、反社会的集団という認識はありますか。

以上の点について質問します。2022年８月31日までに、回答をご用意ください。なお、本質問状およびその回答（回答が無い場合も含む）については、インターネットやＳＮＳ、記者会見などを通じて全て公開させていただきますので、あらかじめご了承下さい。

以上

〈学校ウォッチング〉
安心安全な公共施設のために

福建労は、『公共施設を考える会』の一員として、毎年、福岡市内の学校などの公共施設を点検しています。

今年は、学校と別に福岡市立西体育館を訪問しました。平成６年に開館された鉄筋コンクリートづくりの建物です。この日も多くの市民がトレーニングルームや弓道室を利用していました。

点検していく中で、駐車場の天井がベランダからの雨漏りで腐食しており、コンクリート内鉄筋のサビなどで崩落の恐れがあることや、外壁の撥水効果がなくなっているため、塗り替え時期がきていることなどを指摘しました。これから、この点検個所を整理し、教育委員会等との交渉を予定しています。

駐車場の天井が雨漏りで腐食している

今でも多くの学校で、アスベストが含有されている「波型スレート」が残されています。アスベストの危険性を知らせて、一刻も早い完全撤去と、安全安心な公共施設の実現を求めていきたいと考えています。

そこで、今年度、「学校関係者、保護者、市民に広く知ってもらう。」「知ることで、より幅広い層の方に、会の活動に参加してもらう。」を目的にホームページを立ち上げました。皆さんも一度覗いてみてください。

（福建労西支部　田口）

HP はこちらから

〈労働相談最前線④〉

『紹介予定派遣』制度のトラブル

福岡県労連　事務局次長　渡邉　宏

フェイスブックで「たすけてください」という投稿があったことから相談につながった事例を紹介します。相談内容は、投稿者が紹介予定派遣という制度を利用して派遣社員として派遣先に勤務し、派遣先には雇用が内定していたものの、入社2日前になって派遣先から一方的に内定取り消され、生活が困窮しフェイスブックに投稿したというものです。相談者は紹介予定派遣制度で派遣先に採用が内定していたこともあり、他の就職活動はしていませんでしたので、現在労働相談センターの方たちと一緒に、派遣先への団体交渉申しいれや地方労働委員会への斡旋申し立てをしています。

労働者派遣はバブルがはじけて日本が不況に陥った1995年に、当時の日経連が労働者を安く使い捨てにするために「新時代の日本的経営」を発表し、それまで製造業など限定的だった労働者派遣を、「規制緩和（＝破壊）」で派遣業種を広げたことにより、非正規労働者を多くした諸悪の根源の制度です。

派遣労働には常用型（派遣会社が常用雇用）、登録型（仕事の期間中のみ雇用関係が発生）、そして今回の紹介予定派遣制度の三種類があります。紹介予定派遣制度は派遣労働者に正社員への道を開くために設定されたものですが、企業に幅広い裁量権を求めているため、企業の身勝手な理由での使い捨てトラブルが全国で発生しています。

もともと派遣制度の問題として、派遣会社は派遣先の企業の言いなりにならざるをえないことや、派遣先企業と労働者とは直接の雇用関係でないため、労働組合からの団体交渉申し入れが拒否されるなど、労働者の権利保護ができない大きな欠陥がある制度です。派遣制度を廃止し、正社員として働ける社会にすることが求められています。

前進座公演の成功に向けて

9月16日に第1回『一万石の恋』福岡実行委員会が福建労会館で開催されました。

『一万石の恋』は、前進座創立90周年記念として、古典落語「妾馬」を題材に、「男はつらいよ」寅さんシリーズでおなじみの山田洋二監督の舞台最新作になります。

コロナ禍が続き、文化芸術活動が薄れています。各単組、労組のみなさんで力をあわせてこの公演を成功させましょう。また、次回の実行委員会は、10月3日です。気軽にご参加をお願いします。

前進座公演『一万石の恋』11／24（木）18：30より公演をします。**（編集委員　松尾）**

〈労働組合と地球環境問題を考える⑩〉

強力な台風14号地球温暖化で大型に

原稿執筆時20日の前日に、「強力」な台風14号が九州を縦断して鹿児島県、宮崎県、大分県に大きな被害を及ぼし、勢力を維持したまま本州を縦断し日本列島各地に大きな被害を及ぼしました。台風14号は気象庁が「特別警報」を発表するほどの過去最大級の大型の勢力になりました。要因は南海海上の海水温上昇によるものです。気象庁が8月22日に開催した異常気象分析検討会は、長期的に極端な大雨の強さが増大する傾向がみられる背景に、地球温暖化による気温の長期的な上昇傾向に伴い、大気中の水蒸気量も増加傾向にあることが考えられるとしています。このように列島に災害を引き起こす大雨、集中豪雨、大型台風などが、地球温暖化を背景に今後も数多く発生することは、国民生活と生命にとっては大きな脅威になります。国民のいのちと暮らしを守るために重要な役割を果たすエッセンシャルワーカーの存在がコロナ禍で明らかになりました。新型コロナウイルスと同様、いざ災害となれば国民生活を守るエッセンシャルワーカーは自分の命や家庭を顧みず24時間災害対応を余儀なくされます。エッセンシャルワーカーの健康といのちを守るために、エッセンシャルワーカーである国と地方と地域の公務員、公共サービスを担う人たちが勤務間インターバル11時間交替で災害に対応できる大幅な増員と、施設や機械、機器などの体制の整備拡充が急務です。**（編集委員　恵藤）**

第33回福岡地区労連定期大会告示

日々のご奮闘に心から敬意を表します。

福岡地区労連規約第10条に基づき、第33回定期大会を招集します。

各組織は、別紙の通り代議員を選出し、出席されるよう要請いたします。

※今大会はコロナウイルス感染拡大防止の観点で、オンライン開催と致しますが、やむを得ずホスト会場でご参加を希望される場合は、事務局にご連絡ください。

日　時　22年10月16日（日）

受付開始　12時30分

開会　13時00分～

閉会　17時00分予定

会場（オンライン開催）

ミーティングID：863 6136 4728

パスコード：176245

ホスト会場：県労連会議室

議案

① 2021年度活動経過報告（案）

② 2021年度決算報告（案）

③ 2022年度運動方針（案）

④ 2022年度予算（案）

⑤ その他

今後のスケジュール

●**街角なんでも相談会 in 吉塚緑地公園**
10月9日（日）11：00～14：00
吉塚緑地公園

●**全労連九州ブロックオルグ養成講座**
10月22日（土）～23日（日）大分市

●**第32回人間らしく働くための九州セミナー**
10月29日（土）～30日（日）
オンライン開催
YouTube配信
参加費無料
（要事前登録）